取扱説明書

はじめに
当社製品を安全にご使用いただくために、取り付け及び操作の前には、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、必要なときに参照できるようお手元に大切に保管してください。

モデル：AK650C　　カッタユニット

仕　様

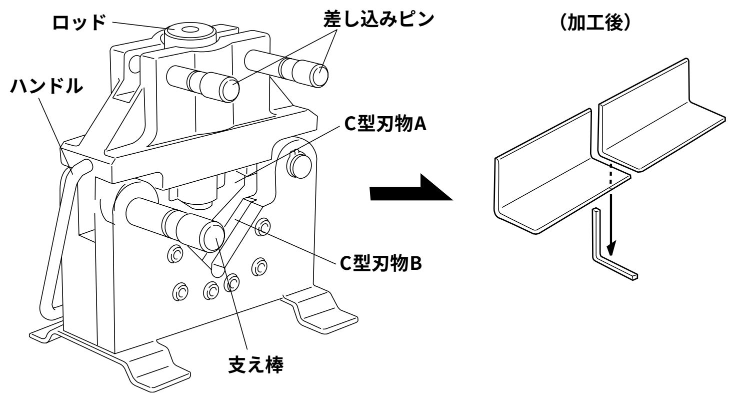
■能力

一般鋼材SS400相当 L形鋼の場合	最大50mm×50mm×板厚6mm
ステンレス鋼材SUS304相当 L形鋼の場合	最大mm50×50mm×板厚4mm

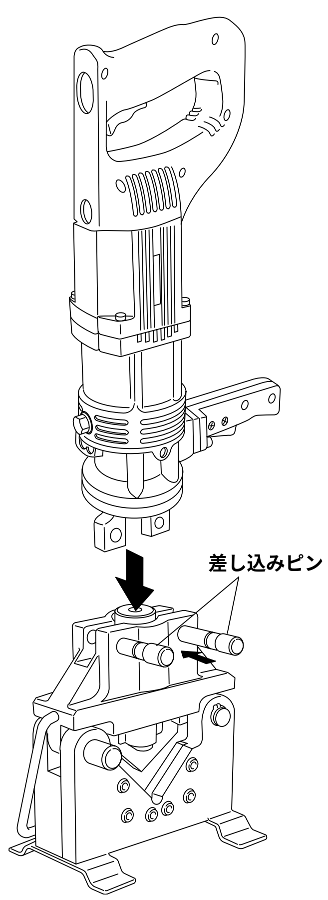
■仕様

質　　量：7.2kg
外形寸法：178mm(L)×140mm(W)×185mm(H)
標準附属品：商品ケース............................ 1
　　　　　工具　棒レンチM5 1

各部の名称と加工例



ユニットの取り付け方法



ご注意

ユニット装着前に、本体側とユニットの取り付け面をきれいに拭いて、ゴミ等を取り除いてください。

1. ユニットの差し込みピン（2本）を引き出した状態で、本体を最深部まで差し込みます。

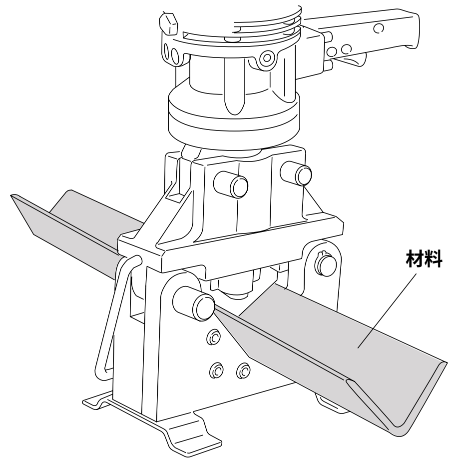
2. ユニットの差し込みピンを押し込み、本体を固定します。

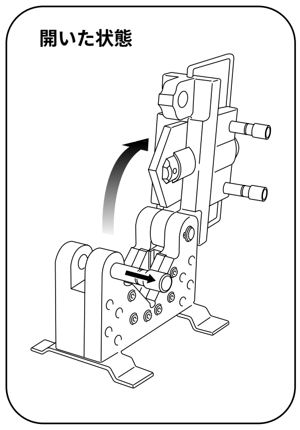
⚠ 警　告

ユニットが本体に正しく確実に固定されていない場合には、加工時の衝撃により本体とユニットがはずれて重大な事故の原因となったり、機械の故障の原因となることがあります。
ユニット装着時には、かならず左右の差し込みピンをしっかりと差し込んでください。

操作方法

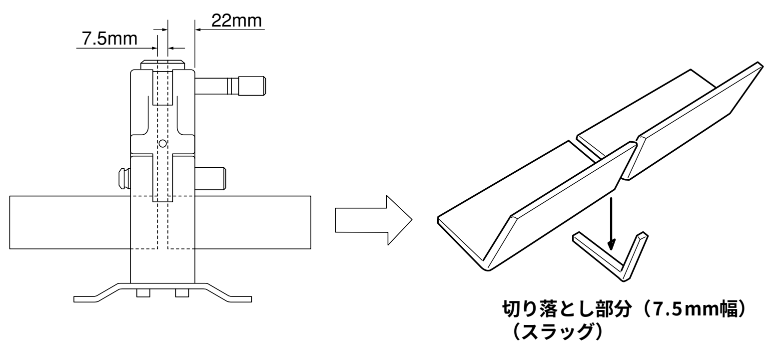
1. 材料をカッタユニットに横から差し込み、カットする長さに合わせて位置を決めます。
（長い材料を差し込む場合には、図のようにユニットを開いた状態にして材料を装着してください。）





ご注意

この製品はダブルカット（両刃切り）の方式ですので、切り落とされる部分スラッグ（切りくず）が7.5mmあります。10mm以下の寸法では切断しないでください。
材料はカッタユニットの左右の側端どちらからもおよそ22mm長さでカットされます。（カッタユニット左側端から中央までおよそ22mm／中央の切り落とし部分7.5mm／中央から右側端までおよそ22mm）



2. 電源コードのプラグを単相100ボルト電源へしっかりと差し込みます。

3. 材料のカットする位置を確認して、スイッチを入れると、機械本体のロッド（摺動子）が下降してカッタユニットのロッドを押し、刃物が材料を切断します。
スイッチを押し続けているあいだ、刃物は下降し続けます。

4. 加工が完了したところで、すみやかにスイッチを切ってください。スイッチを切ると機械は停止します。

⚠ 注　意

スラッグ（切りくず）排出口よりスラッグ（切りくず）が落ちて来ますので、ケガをしないように足元には十分気を付けてください。

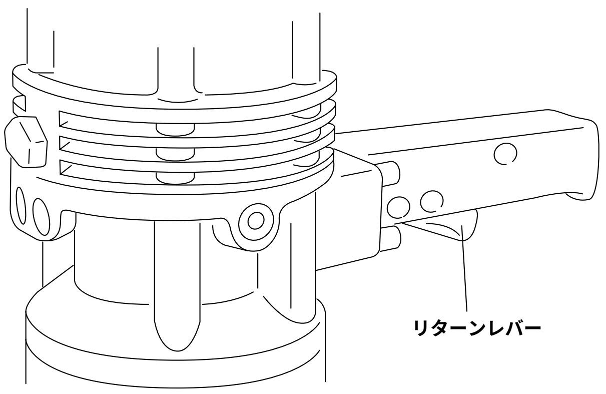
株式会社 マキタ
〒446-8502　愛知県安城市住吉町 3-11-8　TEL.0566-98-1711（大代）

ご注意

負荷が大きすぎたり、機械本体のロッドがいっぱいまで下降した状態でさらにスイッチをいたずらに長く押し続けることは油圧機構とモータの故障の原因となりますので絶対におやめください。

この製品では、こうした過負荷による故障を防ぐための油圧開放弁（リリーフバルブ）機構がはたらきます。ユニットによる加工が完了すると、作動音が変化しますので、このときを目安に、すみやかにスイッチを切ってください。

5. リターンレバーを引くことによって、機械本体のロッド（摺動子）とユニットのロッドは同時に上昇して、ユニットの刃物もスタート位置へもどります。このとき、リターンレバーを離すと、もどる途中で停止させることもできます。

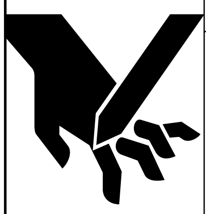


ご注意

ユニットは、ロッドが完全に始点までもどっていることを確認して本体へ装着してください。

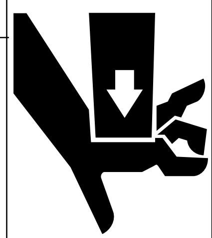
⚠ 注　　意

材料が長い場合は安全のため機械周辺の空間を十分に確保してください。

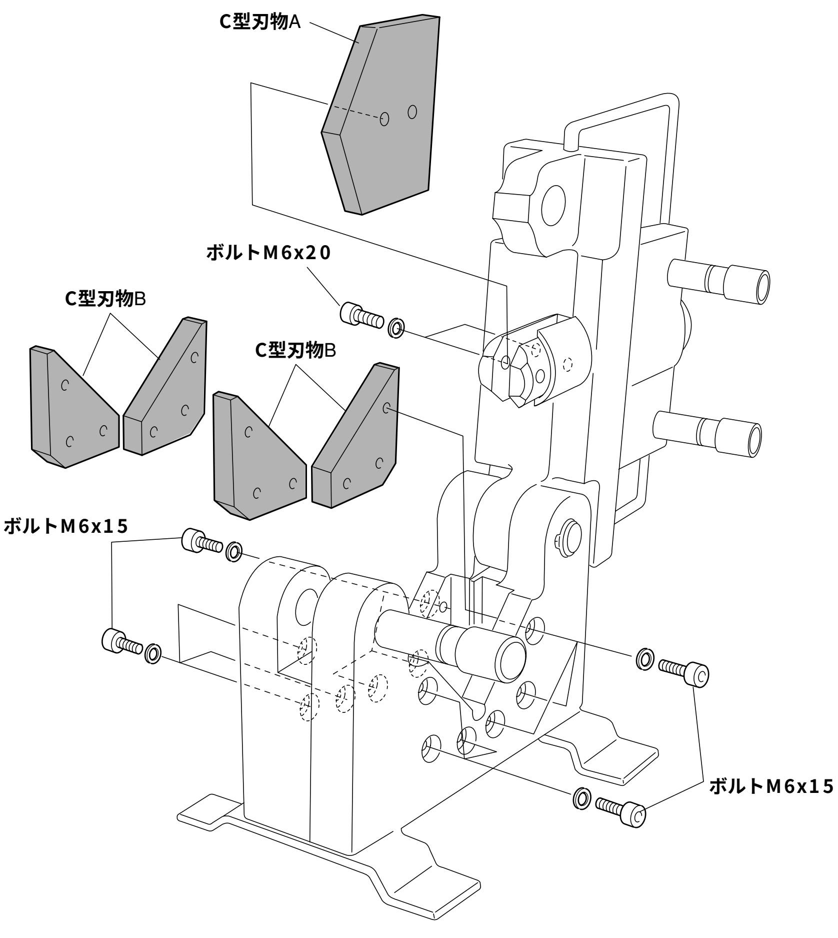


⚠ 注　　意

・機械の運転中には刃物類や他の回転部、摺動部および切り屑の排出部に手や顔などを近づけないでください。
・使用後または停電の際は必ずプラグを電源から抜いてください。



刃物の交換方法



1. C型刃物Aの交換方法
   1）ボルト(M6 × 20)を取りはずし、C 型刃物 A をロッドから引き抜く。(2 本)
   2）C 型刃物 A を交換する。

ご注意

刃物がはずれたときに、ロッドがスプリングにより飛び出す恐れがありますので注意してください。

2. C型刃物Bの交換方法
   1）ボルト(M6 × 15)(12 本)を取りはずし、C 型刃物 B を上部に引き抜く。(4 刃)
   2）C 型刃物 B を交換する。

⚠ 注　　意

刃物は鋭利になっていますので、刃物の交換時には手袋等の保護をして、けがなどないように十分注意してください。

補足：C 型刃物 B は、両面使用できます。